

関西言語学会
第41回大会プログラム

2016年 6 月 11 日 (土) ・ 12 日 (日)

龍谷大学 深草キャンパス

612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

関西言語学会事務局

<http://kls.h.kyoto-u.ac.jp/>

606-8501 京都市左京区吉田二本松町

京都大学 人間・環境学研究科

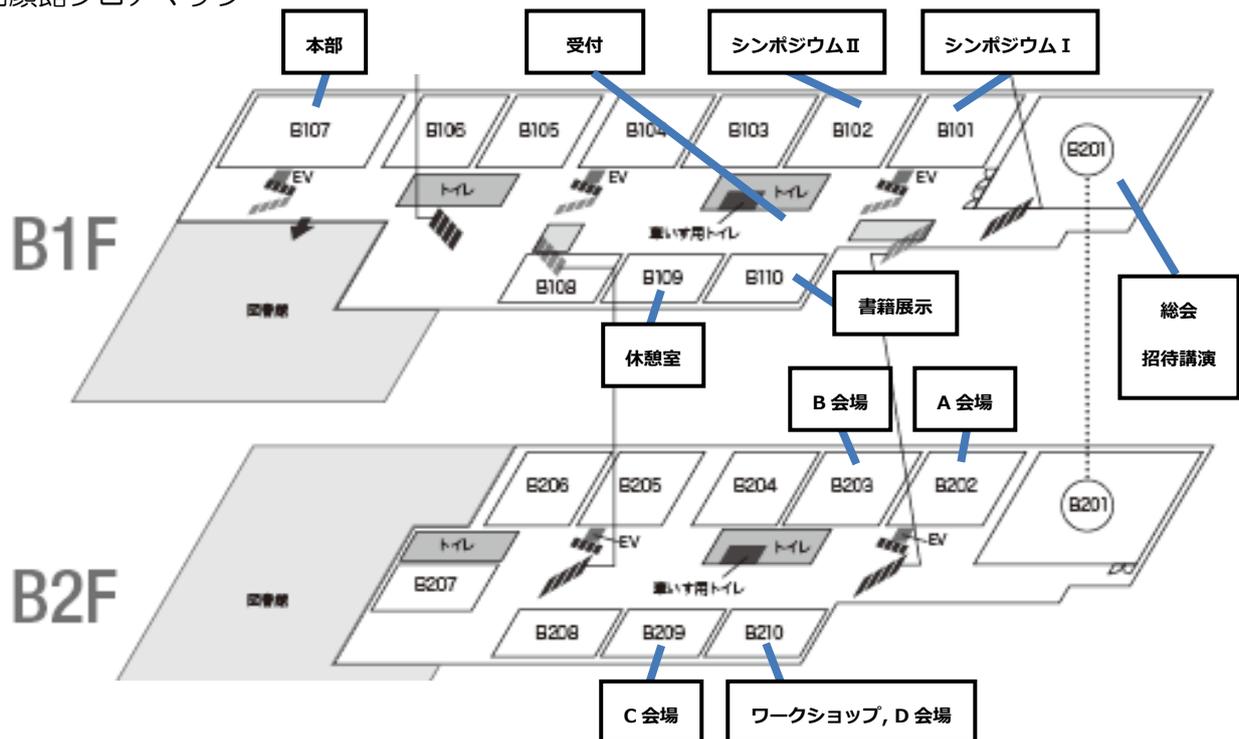
会場案内

龍谷大学深草キャンパス ^{わげん}和顔館 地下1階・2階



- 和顔館：受付、研究発表、ワークショップ、シンポジウム、招待講演、書籍展示、休憩室、総会、等
- 6号館（紫英館）：懇親会会場（6階、紫英館グリル）

和顔館フロアマップ



スケジュール

6月11日（土）	12:00-	受付開始	地下1階ホール
	13:00-14:55	研究発表 I	地下2階 B202, B203, B209
	13:00-14:55	ワークショップ	地下2階 B210
	15:10-18:10	シンポジウム I	地下1階 B101
	15:10-18:10	シンポジウム II	地下1階 B102
	18:30-20:30	懇親会	

6月12日（日）	10:00-	受付開始	地下1階ホール
	10:30-11:45	研究発表 II	地下2階 B202, B203, B209, B210
	13:00-14:15	研究発表 III	地下2階 B202, B203, B209, B210
	14:30-14:50	総会	地下1階 B201
	14:50-16:50	招待講演	地下1階 B201
	16:50	閉会の辞	地下1階 B201

□ 大会参加について

- ・ 事前に会員登録をお願いします。大会前10日以内に会費納入された方は振替受領書をお持ち下さい。会費納入が確認できない場合、当日会費のお支払いをお願いします、後日確認後、返金いたします。会員登録については学会ウェブサイト (<http://kls.h.kyoto-u.ac.jp/>) をご覧ください。
- ・ 会員は参加無料（会員登録も当日行っております）。当日会員は一般2,000円、学生1,000円です。
- ・ 受付で会員登録を確認したうえで、名札をお渡しします。会場では名札を着用下さい。名札のない方は入場できません。

□ 懇親会

第1日のシンポジウム終了後、紫英館グリル（6号館6階）で懇親会を開きます。発表者の方も一般会員の方も、気軽にご参加下さい。（会費：一般4,000円、学生3,000円）

□ 昼食

学生食堂および学内店舗は、11日（土）のみ利用できます。12日（日）は昼食をご持参いただくか、近隣の店舗をご利用下さい（受付にてランチマップをお配りします）。

□ 喫煙・ゴミについて

- ・ 会場内は禁煙です。喫煙は会場校が指定する場所をお願いします（大会受付にお尋ね下さい）。
- ・ ゴミのお持ち帰りにご協力下さい。

第41回大会プログラム

第1日：6月11日（土）

大会受付開始 [地下1階ホール] 12:00

研究発表 I [地下2階] 13:00-14:55

A 会場 B202 教室

司会：松本 曜（神戸大学）

- 1 (13:00-13:35) Construction Grammar and Frame Semantics Meet Morphological Borrowing:
A Case Study of the Borrowed Bound Morpheme *-jaku* in Japanese
Nathan Hamilitch (Nagoya University [graduate student]),
Kaoru Horie (Nagoya University)
- 2 (13:40-14:15) シナリオ・フレームを喚起させる構文現象について
—死亡フラグ「フレーム」が立ちました！—
板垣 浩正（大阪大学大学院生）
- 3 (14:20-14:55) シミリとメタファーの境界—シミリを導入する表現の分類に関する一提案
鍋島 弘治朗（関西大学）・中野 阿佐子（関西大学大学院生）

B 会場 B203 教室

司会：西光 義弘（神戸大学名誉教授）

- 1 (13:00-13:35) Asymmetry between Evidentials
Yuto Hirayama (Osaka University [graduate student])
- 2 (13:40-14:15) 動詞の意味的性質とソ系指示詞との照応関係
澁谷 みどり（神戸松蔭女子学院大学大学院生）
- 3 (14:20-14:55) 「VにV」と「VためにV」の形式的対照分析
新井 文人（近畿大学／神戸松蔭言語科学研究所）

C 会場 B209 教室

司会：水口 志乃扶（神戸大学）

- 1 (13:00-13:35) 単純形状態述語のとり主格目的語の解釈とイベント性
鈴木 彩香（筑波大学大学院生／学術振興会特別研究員）
- 2 (13:40-14:15) Decomposing Individual-level Gradable Adjectives
水谷 謙太（大阪大学大学院生）
- 3 (14:20-14:55) 一致コントローラーの変異と情報構造【招聘発表】
乙黒 亮（早稲田大学）

ワークショップ [地下 2 階 B210] 13:00-14:55

Diagnosing Movement in Japanese Syntax: In Terms of Three (Controversial) Cases

代表者：嶋村 貢志 (立命館大学／コネチカット大学)

田中 秀治 (三重大学)

林 晋太郎 (三重大学)

シンポジウム I [地下 1 階 B101] 15:10-18:10

歴史言語学の新しい潮流—歴史語用論と歴史社会言語学—

オーガナイザー：金水 敏 (大阪大学)

歴史語用論研究の動向：「これまで」と「これから」

椎名 美智 (法政大学)

「社会語用論」的言語史記述の拓く過去の言語生活

—ドイツ語史研究の事例に則して—

高田 博行 (学習院大学)

コーパス時代の英語学研究と歴史社会言語学の潮流

家入 葉子 (京都大学)

歴史社会言語学が捉えることばの変化—日本語史を例として—

渋谷 勝己 (大阪大学)

シンポジウム II [地下 1 階 B102] 15:10-18:10

Putting Our Heads Together: A Symposium on Pair-Merge

Organizer: Hisatsugu Kitahara (Keio University)

Exploring the External Pair-Merger of Heads

T. Daniel Seely (Eastern Michigan University)

Eliminating the Notion of Weak Phase: Evidence from Icelandic

Masashi Nomura (Chukyo University)

The Agreement-Movement Correlation Revisited: From a Perspective of Optional Pair-Merge

Tomonori Otsuka (Kyushu Kyoritsu University)

懇親会 [紫英館グリル] 18:30-20:30

(会費：一般 4,000 円, 学生 3,000 円)

第2日：6月12日（日）

研究発表Ⅱ [地下2階] 10:30-11:45

A会場 B202教室 司会：吉村 あき子（奈良女子大学）

4 (10:30-11:05) 眼前描写文における事態の予測可能性
—フランス語の（VOILA）「名詞句+関係節」の分析をもとに
津田 洋子（京都大学研修員）

5 (11:10-11:45) 多義語としての助詞「なんか」の意味分析—カテゴリーの観点から—
滝 理江（名古屋大学大学院生）

B会場 B203教室 司会：岸本 秀樹（神戸大学）

4 (10:30-11:05) 中間構文のパラドクスと Smuggling 移動による分析
玉元 孝治（金武町教育委員会）

5 (11:10-11:45) 虚辞のラベル問題と文主語構文の一致について
本田 隆裕（神戸女子大学）

C会場 B209教室 司会：菊田 千春（同志社大学）

4 (10:30-11:05) 統語的複合語「V-かける」の二義性について
板東 美智子（滋賀大学）・日高 俊夫（九州国際大学）

5 (11:10-11:45) 統語的複合動詞「V-切る」における意味構造と統語
日高 俊夫（九州国際大学）

D会場 B210教室 司会：田中 真一（神戸大学）

4 (10:30-11:05) 現代ウイグル語の弱化母音の唇音化と語彙層について
菅沼 健太郎（九州大学）

5 (11:10-11:45) 右側主要部規則と語強勢の類型論【招聘発表】
時崎 久夫（札幌大学）

研究発表Ⅲ [地下2階] 13:00-14:15

A会場 B202教室 司会：佐野 まさき（立命館大学）

6 (13:00-13:35) 否定極性表現シカ・誰モの統語的位置
井戸 美里（筑波大学大学院生／学術振興会特別研究員）

7 (13:40-14:15) Does Subject-Drop Make Clausal Embedding Harder to Learn?
Preliminary Evidence from Japanese Parental Speech【招聘発表】
藤井 友比呂（横浜国立大学）・神山 隆仁（横浜国立大学）・時崎 久夫（札幌大学）

B会場 B203 教室

司会：有田 節子（立命館大学）

- 6 (13:00-13:35) 分裂可能性階層から見る中国語の分裂構文の機能領域—日本語との対照を通じて—
楊 竹楠（名古屋大学大学院生）
- 7 (13:40-14:15) オノマトペの動詞化に関する日韓対照研究—複数の意味素性に着目して—
朴 智娟（名古屋大学大学院生）

C会場 B209 教室

司会：中井 悟（同志社大学）

- 6 (13:00-13:35) 日本語における命令形式文の統語構造: 統語・形態・意味のインターフェースから
井原 駿（大阪大学大学院生）・野口 雄矢（大阪大学大学院生）
- 7 (13:40-14:15) On Roothood of Embedded Politeness Markers
Keisuke Yoshimoto (Ryukoku University)

D会場 B210 教室

司会：定延 利之（神戸大学）

- 6 (13:00-13:35) 中国語の認知的モダルマーカ―“可能”の成立—構文化のアプローチから—
朱 冰（名古屋大学大学院生）
- 7 (13:40-14:15) 短歌の<われ>の明示頻度に見られる主観性の通時的変化
大槻 くるみ（東北大学大学院生）

総会 [地下1階 B201] 14:30

招待講演 [地下1階 B201] 14:50-16:50

司会：益岡 隆志（関西外国語大学）

言語構造、その用法と機能 柴谷 方良（ライス大学）

閉会の辞 [地下1階 B201] 16:50

関西言語学会会長 龍城 正明

龍谷大学深草キャンパスへのアクセス



交通アクセス

- JR 奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約 8 分
- 京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約 3 分
- 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約 7 分

大会実行委員	上田 功 (委員長)	秋田 喜美	有田 節子	川越 いつえ	菊田 千春
	金水 敏	定延 利之	佐野 まさき	龍城 正明	田中 真一
	田中 裕幸	田村 幸誠	鄭 聖汝	中井 悟	中野 陽子
	中谷 健太郎	那須 紀夫	西光 義弘	長谷部 陽一郎	益岡 隆志
	松本 曜	水口 志乃扶	吉村 あき子	吉村 公宏	
開催校委員	村田 和代	五十嵐 海理	前川 貴史	碓井 智子	吉本 圭佑
	工藤 和也				
事務局	藤田 耕司	谷口 一美	松本 マスミ	児玉 一宏	長谷部 陽一郎